

(様式3)

事業所名 認知症対応型共同生活介護事業所「やまびこの家

ユニット名 こぶし・つつじ

作成日: 令和 6年 1月 8日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ規制が緩和されたが、行事への参加はまだ少なく地域との交流が不足している。	地域の行事に積極的に参加する。 入居者の方が地域の方と関われるような場を作る。	地域での行事について、役場、地域包括に出向き情報を仕入れボランティア等を活用していく。 外出の機会も増やし地域の方との交流の場にする。	6ヶ月
2	10	コロナ5類への移行後、ご家族・親近者について来所頻度は増えているが、面会以外でのご家族との交流が少ない。	面会の多いご家族と少ないご家族があるので、ご家族が入居者の近況や健康状態等が細かく理解できる体制を整えていく。	家族交流会をホームの行事に参加していただき、家族の心配事など話せる環境を整え、何でも話しあえる関係を作っていく。	12ヶ月
3	4	運営推進会議では、事業所の状況報告だけでなく、具体的な取り組みや課題等を話し合い、地域の理解を得る機会とする。	運営推進会議では、入居者の方に関わる課題や地域の方との関わりを通して、地域の方が今以上にグループホームに付いて理解していただけるようになる。	運営推進会議の目的や運営方法を検討し、入居者の方や地域の方、グループホームにとって充実したものになるよう会議に参加する人が話し合いをする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月